

Word Cloud

ワードクラウドを利用して見えないものを見る

GET STARTED



ワードクラウドとは

ワードクラウドとは文章などの文字データからよく使われる言葉を抽出し、出現回数に応じて文字の大きさや文字を色分けして、どんな言葉が多く使われているかを見える化したものです。瞬時にデータを把握できるのが、今回の文字の見える化「ワードクラウド」です。ワードクラウドを用いるとデータのなかから今まで気づかなかったような気付きやお宝キーワードが発見できるかも！かもしれません。

ビッグデータやデータ分析

ワードクラウドですが、ワードクラウド自体は新しいキーワードではなく、何年も前から出ていたキーワードです。ただ、ここ数年ブームになっている「ビッグデータ」や「データ分析」といったキーワードに絡めて最近注目されているようです。ワードクラウドはITスキルを駆使してプログラミングして作り出すものもあれば、最近だとインターネット上でワードクラウドを作ってくれるサイトなどもあります。

ポイントはデータの蓄積！

ワードクラウドはその瞬間のデータを見る事にもたけていますが、ご覧いただいたとおり、ある程度の期間のデータを経過観測するとさらにデータの変化やニーズを探ることができません。経過観測するにはデータの蓄積が必要です！見えることに楽しんでしまい、データの蓄積を忘れてしまったなんてことはよくありますので、データの見える化に取り組む際はデータの蓄積も忘れずに・・・

情報が溢れる時代だからこそ、的確に瞬時に情報をとらえたい

収集・蓄積されるだけで活用されていないダークデータ

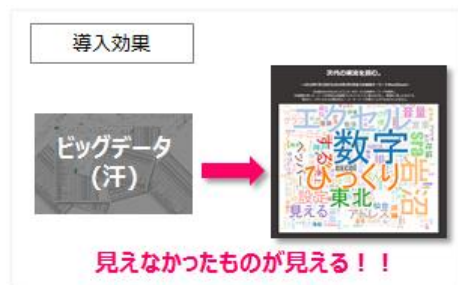
ワードクラウドとは文章などの文字データからよく使われる言葉を抽出し、出現回数に応じて文字の大きさや文字を色分けして、どんな言葉が多く使われているかを見える化したものです。瞬時にデータを把握できるのが、今回の文字の見える化「ワードクラウド」です。ワードクラウドを用いるとデータのなかから今まで気づかなかったような気付きやお宝キーワードが発見できるかも！かもしれません。



CSVファイルのテキストデータから様々な利活用が可能！



ビッグデータやデータ分析とともに注目されている



有効活用の利用シーン

TwitterなどSNSのデータを見える化

- ・世の中に届いているのか
- ・響いているのか
- ・SNS上で噂になっているか

アンケート調査のデータを見える化

- ・記入者のメッセージ把握
- ・キーワード、ニーズの発見など

Webサイトのアクセスログを見える化

- ・訪問者の興味が分かるようになった
- ・どんなコンテンツを作ればいいかが分る

